

令和 8 年度（2026 年度） 量水器検定修理仕様書

第 1 節 一般事項

- 1 本仕様書は、熊本市上下水道局（以下「注文者」という。）が、供給者に発注する量水器（以下「メータ」という。）の修理に適用する。
- 2 メータ修理の名称を「検定修理」（以下「修理」という。）とし、口径 13 耗～40 耗の取替、閉栓等の引上げメータを修理するものとする。
- 3 供給者は、計量関係法令等に関する諸事項及び本仕様書を遵守し修理を行うこと。
- 4 注文者は、状況に応じ、供給者に対して、業務の報告又は資料の提出を求めることができる。又、必要があると認められる場合は実地調査し、修理に関して指示をすることができる。
- 5 メータは、計量法及び関連法令に基づいて器差試験を行い、器差表又は、器差表に代わる検査合格証明書を納入日に提出すること。
- 6 納入の場所は、熊本市上下水道局量水器倉庫とし、供給者は、納入時に注文者とともに修理品の立会を行い、倉庫内の注文者が指示する場所に搬入すること。
- 7 修理品の保証期間は、受渡完了の日から 1 ヶ年とし、この期間中に故障が生じた場合、注文者の指示に従い無償で修理しなければならない。
- 8 修理期間中における盗難、紛失その他の事故による損害は、供給者の負担とする。
- 9 修理品の納入は、受注後 30 日以内とする。
但し、注文者から要請がある場合は、供給者との協議により随時搬入するものとする。
- 10 供給者は、注文者の年間発注予定数をもとに年間計画を作成し、注文者に提出すること。修理品の受取又は修理完了品の納入は、隔週（月 2 回）行うことを原則とし、変更がある場合は、供給者は注文者と事前に協議するものとする。また、受取及び納入日が熊本市の休日及び期限の特例を定める条例（平成元年条例第 32 号）に規定する休日に当たる場合は、注文者の指示に従うこと。
- 11 修理品 1 回の発注数量は注文者、供給者協議のうえとする。
- 12 口径 13 耗～40 耗の取替、閉栓等の引上げメータの在庫状況等により発注個数が減少する場合がある。詳細の内容については、委託者受託者協議の上決定する。

- 1 3 本仕様書に記載されていない事項が発生した場合は、注文者、供給者協議のうえ対処する。

第2節 仕様

- 1 修理に際しては、次の処理を行うものとする。

ケースの内外は、入念に砂落しをして、地肌を滑らかにし耐蝕防錆処理を施すこと。
ガラスは、強化ガラスで傷、曇りのないものに取替えること。
上パッキンにプラスチック、下パッキンにゴム又はプラスチックを用い、良質で無害なものに取替えること。
- 2 メータは厚生労働省令(平成14年省令第138号)に定められている鉛の浸出濃度、 0.01 mg/l 以下をクリアする処理を施すこと。
- 3 外ケースの湾曲、傷、ネジ破損等修理不可能なものは、未修理のまま注文者に返品すること。
- 4 検定有効期限ラベルをメータ蓋裏面に貼付すること。
- 5 蓋は、新しい蓋を取付けること。
- 6 修理は外ケースのみを再利用し、その他の部品すべてを新品に取替え、次のとおり修理すること。

口径	計量部	水量表示(指示部)
13	接線流羽根車単箱式乾式	アナログ・デジタル併用
20	接線流羽根車複箱式乾式	アナログ・デジタル併用
25	接線流羽根車複箱式乾式	アナログ・デジタル併用
40	たて型軸流羽根車式乾式	アナログ・デジタル併用

- 7 各メータの計量特性は次のとおりとする。

定格最大流量 Q_3 (m^3/h)	計量範囲 $Q_3/Q_1=R$	口径	流量値 (m^3/h)			
			Q_1	Q_2	Q_3	Q_4
2.5	100	13	0.025	0.04	2.5	3.13
4	100	20	0.04	0.064	4	5
6.3	100	25	0.063	0.101	6.3	7.875
16	100	40	0.16	0.256	16	20

8 遮水ケースは、耐透湿性に優れた樹脂を使用し、表示部の鮮明度が検定証印の有効期間満了まで維持できるものとする。

9 回転指標（パイロット）は、自動検定用 8 面体とし、色は反射面を除き赤色とする。

10 納入時の指針上限を、口径 13 耗～25 耗は 1 m³以下とし、40 耗は器差検定後の指針で可とする。

11 メータの塗装色は、日本塗料工業会色番号 A69-50T（空）、マンセル値 10B5/10 とする。

12 塗装箇所はプラスチック蓋の両面とし、上下ケースは無塗装とする。

13 修理品納入の際、メータ両端にネジ破損防止のキャップを付けること。

14 メータパッキンは、メータ 1 個につき 2 枚納入し、その材質は合成ゴム（NBR）とし、JIS K6353「水道用ゴムⅢ類 硬度（HS）80」相当とする。

15 検定修理に伴う見込件数

φ13 耗 13,910 個

φ20 耗 7,960 個

φ25 耗 2,065 個

φ40 耗 118 個

※但し、上記数量は過去の実績等に基づいた予定数量であり、契約期間の発注数量を保証するものでない。